

新潟焼山 平成 17 年（2005 年）年報

○平成 17 年の概況

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○火山情報の発表状況

火山情報の発表はありませんでした。

○地震の発生状況

新潟焼山付近を震源とする地震は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

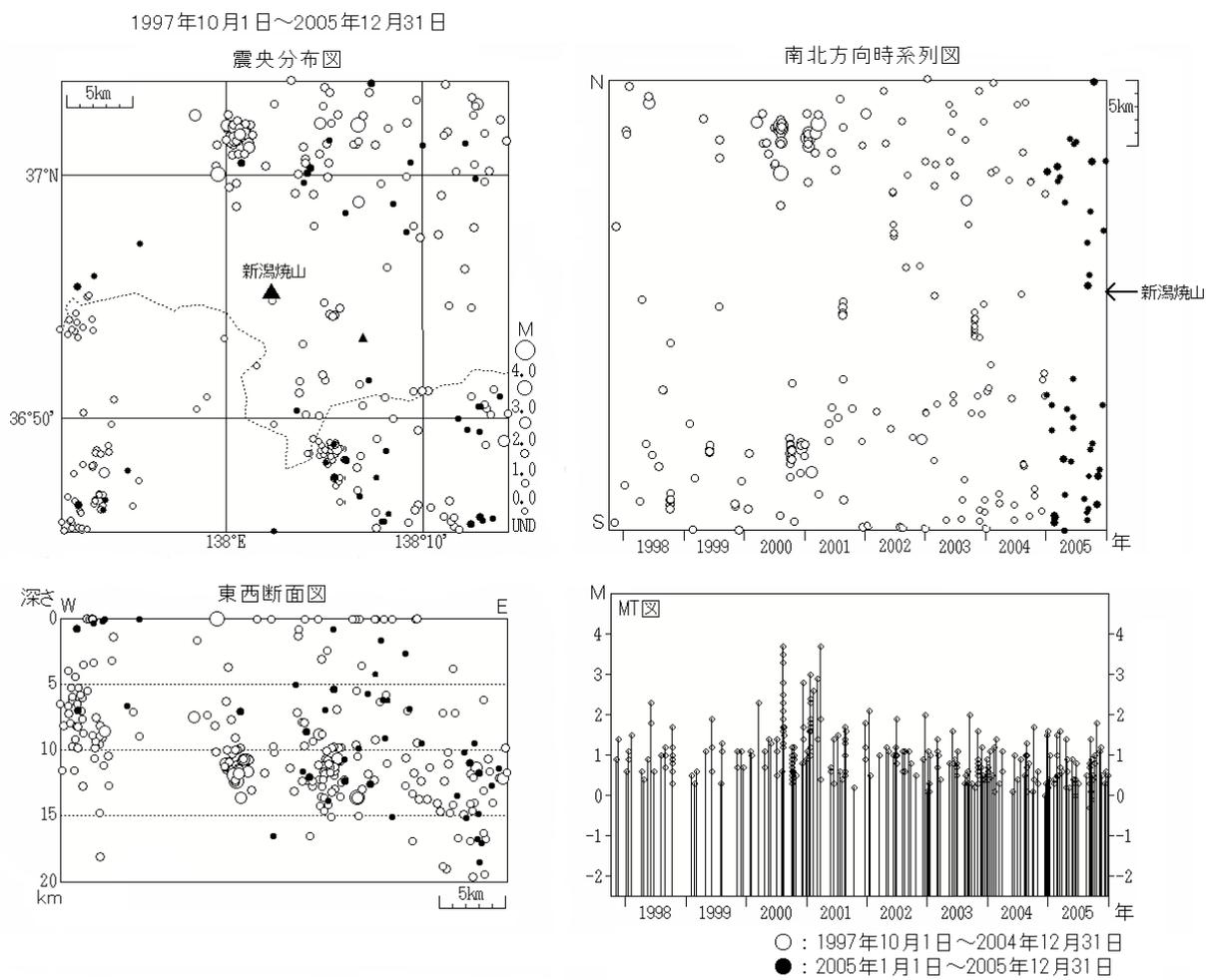


図 1※ 新潟焼山 震源分布図（1997 年 10 月～2005 年 12 月）

※この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。

○地震観測点の設置

新潟焼山の火山活動を連続監視する目的で、上越森林管理署の協力を得て、2005 年 10 月 28 日に山頂の北側約 3.9km 地点（カラサワ）に地震計を設置し、気象庁火山センターへテレメータによるデータ伝送を開始しました。

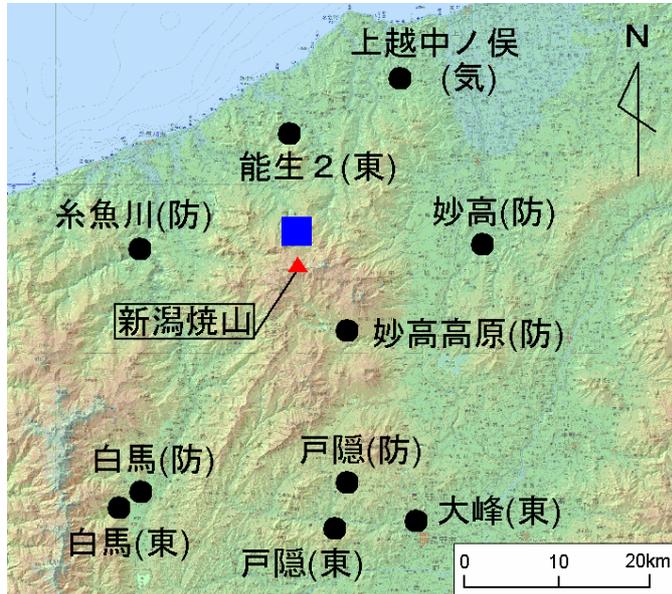


図 2 新潟焼山周辺の地震観測点配置

青四角：今回気象庁が新設した地震観測点
 黒丸：関係機関による既存の一元化観測点
 (気)は気象庁、(東)は東京大学、(防)は独立行政法人防災科学技術研究所の観測点を示す。

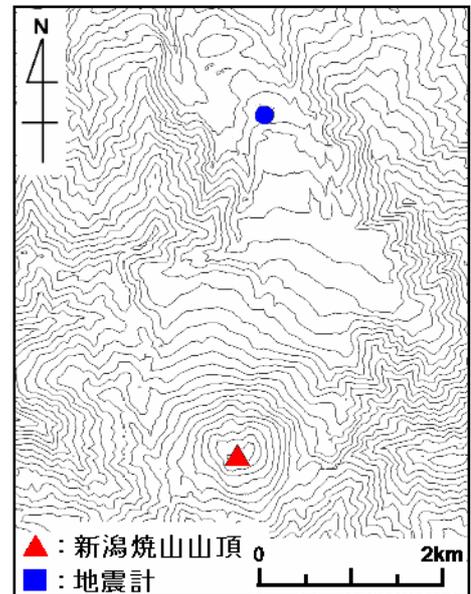


図 3 新潟焼山の気象庁地震観測点

表 1 新潟焼山 気象庁観測点一覧表

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	カラサワ	36° 57. 35 ′	138° 02. 31 ′	1150	0	2005. 12. 1	短周期 3 成分